

*Ācariya: Nacca-gīta-vādita-visūka-dassanā mālā-gandha-vilepana-dhāraṇa-
maṇḍana-vibhūsanatṭhānā veramaṇī.*

ナッチャ・ギータ・ワーディタ・ウィスーカ・ダッサナー マーラー・ガンダハ・ウィレパナ・ダハーラナ
**Upāsake: Nacca-gīta-vādita-visūka-dassanā mālā-gandha-vilepana-dhāraṇa-
maṇḍana-vibhūsanatṭhānā veramaṇī.**

Ācariya: Uccā-sayana mahā-sayanā veramaṇī.

ウッチャー・サヤナ マハー・サヤナー ウェラマニー
Upāsake: Uccā-sayana mahā-sayanā veramaṇī.

*Ācariya: Ti-saraṇena-saha atṭhaṅga samannāgataṃ Uposatha-sīlaṃ
dhammaṃ sādhukaṃ katvā appamādena sampādettha.*

アーマ バハンテ
Upāsake: Āma, bhante.

4. 回向

イダン メ プンニャン アーサワカヤー ワハン ホトゥ
Idaṃ me puññaṃ āsavakkhayā' vahaṃ hotu.

イダン メ スィーラン ニッバーナッサ パッチャヨ ホトゥ
Idaṃ me sīlaṃ nibbānassa paccayo hotu.

マ マ プンニャバハーガン サッバサッターナン バハージェミ
Mama puññabhāgaṃ sabbasattānaṃ bhājemi.

テ サッベ メ サマン プンニャバハーガン ラバハントゥ
Te sabbe me samaṃ puññabhāgaṃ labhantu.

サードゥフ サードゥフ サードゥフ
Sādhu, sādhu, sādhu.

布薩の八戒

うばそく

優婆塞： 師よ、私は三帰依とともに、布薩の八戒の法を請願いたします。
どうか慈しみをもって、私に戒をお与えください。

再び、師よ、私は三帰依とともに、布薩の八戒の法を請願いたします。
どうか慈しみをもって、私に戒をお与えください。

三たび、師よ、私は三帰依とともに、布薩の八戒の法を請願いたします。
どうか慈しみをもって、私に戒をお与えください。

戒師： それでは私に続いて唱えなさい。

優婆塞： はい、師よ。

戒師： 阿羅漢であり、正等覚者である、かの世尊に礼拝いたします。
優婆塞： 阿羅漢であり、正等覚者である、かの世尊に礼拝いたします。(三回)

戒師： 私はブッダに帰依いたします。
優婆塞： 私はブッダに帰依いたします。

戒師： 私はダンマに帰依いたします。
優婆塞： 私はダンマに帰依いたします。

戒師： 私はサンガに帰依いたします。
優婆塞： 私はサンガに帰依いたします。

戒師： 再び、私はブッダに帰依いたします。
優婆塞： 再び、私はブッダに帰依いたします。

戒師： 再び、私はダンマに帰依いたします。
優婆塞： 再び、私はダンマに帰依いたします。

戒師： 再び、私はサンガに帰依いたします。
優婆塞： 再び、私はサンガに帰依いたします。

戒師： 三たび、私はブッダに帰依いたします。
優婆塞： 三たび、私はブッダに帰依いたします。

戒師： 三たび、私はダンマに帰依いたします。
優婆塞： 三たび、私はダンマに帰依いたします。

戒師： 三たび、私はサンガに帰依いたします。
優婆塞： 三たび、私はサンガに帰依いたします。

戒師： 以上をもって三帰依は円満成就した。
優婆塞： はい、師よ。

戒師： 生き物を殺すことから離れること。
優婆塞： 生き物を殺すことから離れること。

戒師： 与えられていないものを取ることから離れること。
優婆塞： 与えられていないものを取ることから離れること。

戒師： 梵行でなき行為から離れること。
優婆塞： 梵行でなき行為から離れること。

戒師： 偽りの言葉を語ることから離れること。
優婆塞： 偽りの言葉を語ることから離れること。

戒師： 飲酒、果実酒、人を酩酊させるものなど、
放逸の原因となるものから離れること。
優婆塞： 飲酒、果実酒、人を酩酊させるものなど、
放逸の原因となるものから離れること。

戒師： 不適當な時間に食事をとることから離れること。
優婆塞： 不適當な時間に食事をとることから離れること。

戒師： 踊り、歌、音楽、その他の娯楽を鑑賞すること、
花飾り、香水、化粧品をつけること、
装身具で身を飾ることから離れること。
優婆塞： 踊り、歌、音楽、その他の娯楽を鑑賞すること、
花飾り、香水、化粧品をつけること、
装身具で身を飾ることから離れること。

戒師： 背の高い寝台や大きな寝台に寝ることから離れること。
優婆塞： 背の高い寝台や大きな寝台に寝ることから離れること。

戒師： 三帰依とともに布薩の八戒の法を正しく護持し、
放逸せぬよう不斷に努力しなさい。
優婆塞： はい、師よ。

回向

この功德によって、煩惱の滅尽が実現しますように。

この戒律の護持によって、涅槃に導かれますように。

この功德を、生きとし生ける一切の衆生に回向いたします。

彼等が、普(あまね)くこの功德を享受できますように。

善きかな、善きかな、善きかな。